

11/29 令和7年 (土)

開演13時 開場12時20分

前売り券 3000円 定員40名
木戸銭 当日券 3500円 満席になり次第締切

すみだ北斎美術館
MARUGEN100(講座室)
東京都墨田区亀沢2-7-2



富士山は俺が描く

田辺一詔

パフォーマンス・アート

神田伊織

北斎が愛した栗の郷

一龍齋貞奈

北斎とゴッホ

宝井琴梅



主催: 宝井琴梅応援団
共催: すみだ北斎美術館
協賛: 東京東信用金庫



富士山は俺が描く

「北斎といえば富士、富士といえば北斎」
北斎はなぜ富士山を描きたかったのか。
それは大自然の象徴であり、美そのもの
だったから。日本人の心の原風景を描き
尽くそうとした北斎の心情に迫ります。

パフォーマンス・アート

120畳分の巨大な紙を庭いっぱい広げ、
米俵5個分の藁で作った大筆を振るう北
斎。横で眺める見物人はそれが何の絵か
わからない。いよいよ櫓に吊るし上げら
れた時、それが大達磨だとわかって大喝
采。北斎は稀代のパフォーマーだったん
ですね！

～ 仲 入 り ～

北斎が愛した栗の郷

北斎は80歳を過ぎてから4回も小布施に
絵を描きに行きました。そこまでしてな
ぜ？ 実は、将軍家の献上品になるほど
評判の小布施の栗が目当てだった？ 栗
の町・小布施をレポートします。

カメラ・遠山智士

北斎とゴッホ

貧乏なゴッホが、500点もの浮世絵をコ
レクションして、模倣したり題材にして
数多くの作品を残しています。画材店主
の肖像画『タンギー爺さん』の背景に描
かれた浮世絵にも、「富嶽三十六景・凱風
快晴」が。ゴッホは北斎にどれだけ影響
受けたのでしょうか。

田辺一記 たなべかずき

2019年 4月 田辺一邑に入門して
一記
2023年10月 ニツ目昇進



神田伊織 かんだいおり

2016年5月 神田香織に入門
2016年8月 前座となり 伊織
2022年9月 ニツ目昇進



リポーター

一龍齋貞奈 いちりゅうさい ていな

2015年6月 一龍齋貞心に入門
2016年4月 前座となり 貞奈
2022年4月 ニツ目昇進



宝井琴梅 たからいきんばい

1966年 十二代目田辺南鶴に入門 鶴遊
1968年 南鶴師の死去により
五代目 宝井馬琴門下となり
宝井琴時

1969年 ニツ目昇進
1975年 真打昇進
五代目 宝井琴梅と襲名
2021年 講談協会会長に就任
2023年 講談協会相談役

